

平成 29 年度  
地域密着型特別養護老人ホームさがえ

事業報告書

地域密着型特別養護老人ホームさがえ  
短期入所サービスさがえ

社会福祉法人 悠々会

# 目 次

## 地域密着型特別養護老人ホームさがえ(短期入所サービスさがえ)

1. 入所状況の推移	……	1
2. 利用者生活支援の充実強化	……	2
3. 精神生活の充足活動	……	3
4. 健やかな身体維持の確保	……	3
5. 楽しい食生活を目指して	……	4
6. 施設強化事業	……	5

# 1. 地域密着型特別養護老人ホームさがえ (短期入所サービスさがえ)

## はじめに

平成 29 年 6 月に開所以降、ユニット型の特色を生かしながら地域密着型として開かれた施設を目指してきた。独居や老夫婦世帯、核家族等、高齢者を取り巻く環境により自宅での介護が困難となり、長期入所を希望される方が年々増えている現状を踏まえ、施設や病院等との連携を図り、本人の状態や家庭環境、経済状況等を十分に協議したうえで、緊急性を伴うケースについても適正に対応し、平成 30 年 2 月以降、29 床の地域密着型特別養護老人ホーム及び 21 床の短期入所サービスの計 50 床の稼働率は 9 割以上を維持している。

## 1. 入所状況の推移

### ① 入所サービス事業の稼働率

入所定員 29 名に対し、平成 29 年 6 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の平均稼働率 93.89%

表 1 入所サービス稼働率の推移 p 7

表 2 性別年齢別・要介護度表 p 8

### ② 短期入所生活介護事業の利用状況

昨今、短期入所サービス利用者の重度化が進んでおり、指定居宅介護支援事業所及び包括支援センター、医療機関との連携を密にし、病院を退院後、在宅復帰が困難な方も積極的に受け入れた。

一日利用定員 21 名に対し、平成 29 年 6 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日の平均稼働 49.69%

## 2. 利用者生活支援の充実強化

集団的生活条件のもとで、利用者をより深く理解し、個別的に快適な生活を支援するとともに継続した研究実践の積み重ねにより、更なる改善を図ることに努めた。

### ① 生活環境向上ケアの展開

居室担当介護員と入所者及び家族との好ましい人間関係の確立と生活ニーズの把握に努め、そのニーズの即応充足を図る適切な生活支援処遇を実践した。

### ② 生活支援処遇目標の確立

介護員・看護師・栄養士などあらゆる面からのサポートを行うため介護プランを作成し、個々のニーズに沿った処遇目標の策定、介護の効率化、責任の明確化に努めた。

### ③ ADLの把握

利用者の生活ニーズと生活支援処遇の原点であるADL能力の調査及び評価を実施し、状況の変化に対応するため、常に個々人の把握に努めた。

### ④ 週2回の入浴の実施

個別の身体状況にあった入浴の実施及び快適、安全、清潔な入浴に努め、リラックスした入浴への配慮を行った。

### ⑤ 家族との連携

家族と施設職員との交流会を開催し、意見交換や情報提供を行い、より良いサービス提供に繋がられるよう努めた。また、今年度より家族会の発足が決まり、定期的に家族会を開催し、家族と施設間での連携強化を図ることで、入所者の処遇改善に努めていく。

### 3. 精神生活の充足活動

入所者の障害の軽減ないし克服を目指し機能回復訓練、行事、レクリエーションなどの実践によって得られる精神的・身体的充足は大きなものである。

#### ① 生活リハビリの実践

生活の全てがリハビリという視点にたち、日常生活の中で自分のできる範囲のことは、極力自立支援の気持で危険の無いよう見守りと一部介助を行なう、生活リハビリを実践した。

#### ② レクリエーションの充実

外に出る機会が少ない入所者を季節に応じ、桜の時期は花見を兼ねドライブや散歩に出かけ気分転換を図った。

表 3 年間行事

p 9

#### ③ 理美容の実施

理美容については、理容業者有志の積極的協力を頂き、定期的を実施した。

身だしなみ・衣替えなどの衣類整理などに努め、入所者の生活の向上に努めた。

### 4. 健やかな身体維持の確保

入所者の高齢化や介護の重度化により施設において医療は不可欠であり、健康管理が重要である。嘱託医並びに医療機関との円滑な連携を図りながら早期の治療に努めた。

#### 診療体制の確保

##### ① 協力病院との緻密な連携

入院治療を必要とする場合は協力病院との連携を図り、入院治療の体制を確保した。

表 4	入所者入院日数	p 10
-----	---------	------

② 主治医定期検診及び往診診療の確保

内科週二回の定期日以外も必要に応じ、その他の診療科目も含め随時、適時の診療を確保した。

表 5	主治医診察(回数)	p 10
-----	-----------	------

表 6	往診及び受診(外来)ホーム	p 10
-----	---------------	------

表 7	往診及び受診(外来)ショート	p 10
-----	----------------	------

③ 水分補給の徹底

尿路感染症対策及び脱水症状の防止は、高齢者の健康維持に最低限の必要不可欠事項であり、当施設においては、個別的対応にて日中はもちろんのこと夜間においても必要に応じ水分補給に努めた。

④ インフルエンザ等感染症について

昨年度はインフルエンザA型とB型が同時に流行し、1月中旬から県内でもインフルエンザ感染警報が出され、職員は手指消毒やうがいの励行を徹底し、家族の面会を制限しながら感染防止に努め、入所者29名中罹患者はいなかった。

表8	週間予定表	p 11
----	-------	------

表9	状況報告	p 11
----	------	------

## 5. 楽しい食生活を目指して

行事食等を取り入れ、また温かいものは温かく、冷たいものは冷たく適時適温の食事を提供するとともに環境に配慮し、喜ばれる食卓づくりに努めた。

更に、安心して食べていただくために、新鮮な食材を購入し調理作業工程に最善の注意を払いながら食中毒予防に努めた。

① 利用者にあった食事形態

見た目にも食欲が出るような盛り付けを目指し、ミキサー食、軟菜食、常食の3形態での提供を継続的に実施しました。

ある程度形が残り、舌でもつぶせる軟菜食を提供するなど素材の選択と調理に工夫をした。

② 変化に富んだ食事の提供

旬の素材を利用した献立を取り入れると共に、年間行事に合わせた献立を実施。

③ 他職種との連携

介護・看護など他職種職員との密接な連携のもとに、入所者の健康状態の変化など、随時適時に食事の量及び献立内容の変更を行ない対応に努めた。

④ 衛生管理の徹底

調理器具の殺菌、厨房内の清掃を徹底的に行ない、食中毒予防のため細心の注意を払うと共に、献立内容及び食材を吟味し、勉強会を実施するなど安全な食事提供に努めた。

## 6. 施設強化事業

業務運営方針に基づき、施設利用者の処遇向上及び環境整備のみならず、施設職員による適切な職場環境の保全整備を含め、あらゆる面からの支援に努めた。

(1) 災害時の対応について

地域消防団及び西村山広域行政事務組合消防署の積極的な協力体制のもと計画的に防災訓練を実施することができた。

また、村山地区の高齢者施設間の災害時施設相互応援協定を締結し、災害時における施設間の連携体制を整えた。

(2) 実習・研修の受入について

平成 29 年 6 月当施設開所以降の実習及び研修の受入なし。

(3) 職員研修について

職場にとって、人材育成が最重要項目であり、山形県老人福祉施設協議会の主催する外部研修を中心に職員を派遣し、専門知識の習得に努めた。

また、職場外研修への参加は、処遇に関する情報交換を行う場所としても有効に活用することができた。

表11 研修状況報告書 職場外研修・職場内研修 p 12

(4) 職員の確保について

施設見学会の開催やハローワーク等へ定期的に訪問し、人材確保に努めた。

(5) リスクマネジメントの実施

事故が発生した場合は、リスクマネジャーを中心に事故の再現や検証を行い、原因究明と予防策について検討し、再発防止に努めた。



## 平成29年度 入所サービス稼働率の推移

表1

	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム				短 期 入 所			
	利用者数 (a)	利用日数 (b)	稼働可能 日数(c)	利用率 (b/c)	利用者数 (a)	利用日数 (b)	稼働可能 日数(c)	利用率 (b/c)
6月	20	461	870	52.99	36	175	630	27.78
7月	29	840	899	93.44	33	149	651	22.89
8月	29	899	899	100.00	31	167	651	25.65
9月	29	870	870	100.00	30	187	630	29.68
10月	29	899	899	100.00	32	207	651	31.80
11月	30	855	870	98.28	35	295	630	46.83
12月	29	869	899	96.66	37	414	651	63.59
1月	29	890	899	99.00	39	506	651	77.73
2月	30	795	812	97.91	45	526	588	89.46
3月	29	899	899	100.00	44	546	651	83.87
合計	283	8277	8816	93.89	362	3172	6384	49.69

## 平成29年度 性別年齢別・要介護度表

表2

### (イ) 年齢別分布表

平成30年3月31日現在

性別 \ 年齢	年齢						合計
	～64	65～69	70～79	80～89	90～99	100～	
男性	0	1	1	4	2	0	8
女性	0	0	1	11	8	1	21
合計	0	1	2	15	10	1	29
比率(%)	0	3.4	6.9	51.7	34.5	3.4	100

### (ロ) 平均年齢

平均年齢	男性	83.51歳
	女性	89.58歳
	合計	87.82歳

### (ハ) 要介護度別分布表

要介護度	人数	比率(%)
要介護1	0	0
要介護2	0	0
要介護3	11	37.9
要介護4	10	34.5
要介護5	8	27.6
合計	29	

平均介護度 3.9

## 平成29年度 年間行事

表3

月	行 事	内 容
6月		
7月	誕生会	あねちゃんマジック(3名) マジックショー
8月	誕生会 清拭タオル縫い・窓拭きボランティア かき氷作り	スマイル会(2名) 二胡演奏 白岩地区民生委員児童委員(8名) 各ユニット
9月	誕生会 甘味・お茶会	朝日柳香会(4名) 日本舞踊 ココス
10月	敬老会(賀詞贈呈式) 誕生会 家族交流会	百歳1名 白寿1名 米寿3名 琴操会(7名) 大正琴演奏 20家族出席
11月	誕生会	幸生小学校(全校児童16名) 大黒舞・歌
12月	誕生会 クリスマスツリー・ケーキ作り	アリオン(3名) クラシックギター 各ユニット
1月	誕生会	職員オカリナ演奏
2月	節分・豆まき 誕生会	各ユニット 職員合唱
3月	誕生会 桜餅作り	朝日柳香会(6名) 日本舞踊 各ユニット
随時	清拭タオル縫いボランティア ちぎり絵や装飾作り	個人で7名 各ユニット

入所者入院日数 表 4

(平成30年3月31日現在)

月	人数	入院日数	月	人数	入院日数
4月			10月	1	15
5月			11月	2	13
6月	1	8	12月	0	0
7月	1	19	1月	0	0
8月	0	0	2月	0	0
9月	0	0	3月	0	0

主治医診察(回数)

表 5

(平成30年3月31日現在)

科		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	診察人数			334	563	638	580	598	561	560	548	540	609	5,531
	診察回数			22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	204
精神科	診察人数			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	診察回数			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	診察人数			334	563	638	580	598	561	560	548	540	609	5,531
	診察回数			22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	204

往診及び受診(外来)

ホーム

表 6

(平成30年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科			0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
外科			0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
整形			1	6	2	3	0	2	1	0	1	0	16
脳外科			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
泌尿器科			1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
皮膚科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科			0	0	1	0	3	0	2	1	0	0	7
耳鼻科			0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
放射線科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計			2	8	7	3	4	2	4	2	1	0	33

往診及び受診(外来)

ショート

表 7

(平成30年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科			0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
外科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形			0	0	0	0	0	0	5	0	1	2	8
脳外科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科			0	0	0	0	0	1	2	1	2	2	8
耳鼻科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計			0	0	0	0	0	1	7	2	3	5	18

**表8 週間予定表**

曜日	業 務 内 容
月	血圧測定
	定期処方箋
火	血糖測定
水	1ヶ月に1回 DM、バルプロ酸、ジゴキシン、電解質採血
金	処方箋整理
土	回診車整理、材料滅菌
	医務室清掃
日	第一 体重測定。低栄養ハイリスク者は第三も実施。

**表9 状況報告**

月	内 容
9月	職員健康診断(夜勤者のみ)
11月	入所者インフルエンザ予防接種
12月	職員インフルエンザ予防接種
2月	職員健康診断

## 平成29年度 研修報告書

表10

### 職場外研修

	研 修 名	月 日	主 催	参加者数
職 場 外 研 修	特定給食施設等管理栄養士及び栄養士等研修会	8月29日	山形県立保健医療大学	1
	平成29年度西村山管内特養施設長会議	10月5日	らふらんす大江	1
	小規模施設で働く看護職の為の研修	10月12日	県看護協会	1
	平成29年度第2回栄養士研究会・調理員合同研修会	10月13日	県老施協特養部会	1
	自立支援にむけた介護予防ケアマネジメント研修会	10月13日	寒河江市	1
	平成29年度高齢者福祉施設等における感染症予防研修会	10月23日	村山保健所	1
	平成29年度生活相談員研究会、多職種合同研究会	11月9日～10日	県老施協	1
	介護保険事業所における災害時の対応と備え	11月27日	寒河江市	1
	社会福祉法人決算セミナーの開催について	11月29日	県老施協	1
	寒河江市介護保険関連事業所連絡会	2月15日	寒河江市	1
	平成29年度山形県老人福祉協議会特養部会村山地区施設長会	2月16日	特養なごみの里	1
	介護報酬改定セミナー	2月28日	県老施協	1
	平成29年度村山地区特養ホーム等災害時施設相互応援協定防災訓練	3月9日	村山地区特養ホーム等災害時施設相互応援協定	1
	介護保健施設等集団指導及び制度等説明会	3月20日	県村山総合支庁	1

### 職場内研修

	研 修 名	月 日	場 所	参加者数
職 場 内 研 修	リーダー会議	9月8日	相談室	7
	リーダー会議	10月3日	相談室	9
	リーダー会議	10月31日	相談室	9
	全体会議	1月30日	多目的ホール	32